

自分事と差別意識(「人権問題に関する市民意識調査」より)

(問25) 家を購入したり、マンションを借りたりするなど、住宅を選ぶとき、価格や立地条件などが希望通りであっても、被差別部落の地域内の条件の場合、避けることがありますか。
(「令和6年度人権問題に関する意識調査」から)

右記の結果は、「土地差別」についてのものです。44%の方が「まったく気にしない」または「どちらかといえば避けない」と回答しています。また、22%の方が「どちらかといえば避ける」と回答しています。差別は「する側」の問題であり、差別をする人がいなければ、差別は起きないのです。しかし、差別をすることに対していろいろ理由をつけて、「差別することはいけなけれど仕方がない」とか「〇〇なので、差別する」といったことが言われることがあります。これを、「差別を正当化する」と言います。

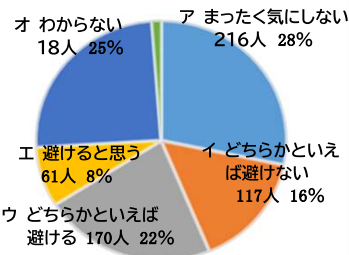
本来「差別をする理由」など全くないのです。それでも、「〇〇は、昔から〇〇と言われているから」と理由をつけるのです。「それ、本当ですか？」と尋ねると、正しく答えられないのです。なぜなら、すべて「根拠がないこと」、すべて「偏見」であること、すべて「事実でないこと」で、伝えられてきたことなどを、正しいと考えている場合がほとんどだと思われます。

偏見:あるものに対する偏ったものの見方や考え方。この見方や考え方に「嫌い」「不安」「敵意」「軽蔑」といった感情が加わる。

偏見をなくすためにはどうすればいいのでしょうか。

まず、自分を冷静にしかも客観的に振り返り、他人事ではなく自分事として受け止める(または、「相手と自分をおき換え頭の中で想像してみる)ことが大切です。そして、自分の中に差別する意識(心)があることを認めることにより、すべて「偏見」「根拠のないこと」「事実でないこと」であることが分かってくると思います。

そんなことで、人を差別したり、人の心を傷つけたりしているとわかってくるでしょう。



講演会では、講師の先生が、自分が被差別部落出身者であることを告げたうえで、自らが受けた差別についてしっかりと口調で語っていました。それはわたしの予想していた内容とは全く違うものでした。

(中略)

講師の先生の話にすっかり引き込まれたわたしは「すごいなあ」と憧れのような感情を抱いていました。すると講師の先生が「ぼくのふるさとをすてきだなあって思ってくれた人？」と言うのでわたしは迷わず手を挙げ周りを見ると、多くの人が同じように感じていたのです。すると講師の先生が言うのです。「じゃあ、ぼくのふるさとに住んでみる?」。わたしは頭の中が真っ白になり、何も考えられずにいると、講師の先生は優しくゆっくりと語り始めました。「みんなが、結婚差別に怒りを覚えたり、ぼくのふるさとをすてきだと感じてくれたことは本当にうれしい。でも、自分が住むってなった瞬間、自分事として考えたんだよね。大事なものは、ここだよ」と、胸に手を当てるのでした。

引用元: (シリーズじんけんNo.53)「自分の中にある差別心」大分市人権教育推進課 より抜粋)

西条市人権教育協議会 西条市人権擁護課

◆ かわいいプレゼントが届きました ◆

11月23日の勤労感謝の日を前に、児童発達支援センターひまわりの皆さんがかわいいプレゼントを届けてくれました。公民館のロビーに飾っていますので、ぜひご覧ください。



公民館だより

2026年
1月号
令和7年

よいい

吉井地区11月末人口		前月比
男	1,095人	(-3人)
女	1,140人	(-3人)
計	2,235人	(-6人)
世帯数	1,077戸	(-1戸)

発行 ▶ 西条市吉井公民館

〒799-1363 西条市玉之江235-2

TEL・FAX: (0898) 64-3001 / E-mail: yoshii-k@saijo-city.jp

WEB サイト ▶ <https://www.city.saijo.ehime.jp/soshiki/syakaikyoku/yosii-index.html>



しめ縄づくり



2026

12月9日(火)、吉井小学校5年生がしめ縄づくりに挑戦しました。シニアクラブのおじさんたちがお手本を見せてくれましたが、見るとやるでは大違い。藁の扱いに苦戦しながらも、全員が上手にしめ縄かざりを完成させました。2026年が良い1年になりますように。



ご協力いただいたシニアクラブの皆さま、ありがとうございました。

よいい音楽堂 午後のハーモニカ

11月19日(水)、よいい音楽堂を開催しました。2回目となるこの日は「午後のハーモニカ」と題して、公民館サークル心音の皆さんによるハーモニカの演奏を楽しみました。また、童謡メドレーの曲あてクイズや体操も飛び出し、聴くだけにとどまらない中身の濃い演奏会でした。



親子凧づくり教室

12月4日(木)、吉井小学校の4年生を対象に親子凧づくり教室を行いました。元山登茂郎先生のご指導のもと、難しい作業にもじっくりと取り組み、できた凧はどれも力作ぞういす。ぜひ凧あげも親子で楽しんでください。



とうとうさん 竹取り

12/14(日)、とうとうさんに向けて竹取りを行いました。愛護班を中心に竹を伐採し、各地区に運びました。地域の方々の支えがあって、伝統は継承されています。



○ 作品展示のお知らせ ○

吉井フォトクラブ作品展

- 期間 12/27(土)~1/30(金)
- 場所 東予南地域交流センター 展示スペース

吉井フォトクラブは、毎月最終週の水曜日18:30~21:30に吉井公民館で活動しています。



吉井に花を咲かせよう

12/11(木)、吉井公民館が行っている人権意識を高めるための「吉井に花を咲かせよう」活動で、花植えをしました。公民館協力委員の方にピオラを植えていただき、そのプランターを各集会所に置いてもらっています。吉井小学校の児童が作った人権標語も一緒に表示していますので、ぜひご覧ください。



○ 資源ごみの拠点回収について ○

12/26(金)の17時から1/5(月)の9時まで
拠点回収はお休みです。回収BOXも施設しています。
※公民館休館のためご協力をお願いいたします。

西条市役所 衛生課

～ 1月 行事予定 ～

日	月	火	水	木	金	土
●開館日 ➡ 毎週月～金曜日 9:00～17:00 ●休館日 ➡ 毎週土・日曜日、祝日、年末年始				1 休館	2 休館	3 休館
4 休館 とうとうさん・まき	5	6	7 びん・スプレー缶	8 吉井カフェ 13:30～15:00	9	10 休館
11 休館 二十歳のつどい とうとうさん・はやし	12 成人の日 休館	13	14 古紙	15	16	17 休館 カフェミ号 13:40～14:10
18 休館	19	20	21	22	23	24 休館
25 休館	26	27	28	29	30	31 休館

石田短歌会

小春日に誘はれて娘とドライブす桜三里の紅葉の中
師走入りポストの中にハガキあり年賀の友の別れの知らせ
十年を待ちし赤ちゃん授かった孫の知らせに感涙する
小春日に西山あたり紅葉狩り朱色連なる柿の美し
日帰りデーの車窓より石田チンジンサンそっくりの小さな森を見る

相原サツキ
徳永吉則
森田 薫
山内美佐子
山内喜久子